

歯科材料 03 義歯床材料
管理医療機器 義歯床用アクリル系レジン JMDN70824000

DH Print デンチャーベース

【禁忌・禁止】

メタクリル酸エステルモノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理】

形状：本品は粘稠性液体である。

色調：スタンダードピンク

成分：メタクリル酸エステルモノマー、その他

原理：特定の波長を照射することにより、光重合開始材によるラジカルが発生し、生成したラジカルによりモノマーやオリゴマーが連続的に反応し重合硬化する。

【使用目的又は効果】

主に義歯床の作製に用いる。

【使用方法等】

1. 義歯床の作製

- 1) 本品を上下に約5分間、十分に振ります。
- 2) 適用する3Dプリンタ（波長：405nm）のレジントレーに本品を注ぎ入れます。
- 3) 3Dプリンタの取説に従ってあらかじめ設計した造形データを読み込み、適切な造形プログラムを設定し、造形を開始します。
- 4) 造形が完了した後、スクレーパー等を用いてプリンタの造形テーブルより造形物を取り外します。必要に応じて造形物よりサポート部を外します。
- 5) 造形物表面の未硬化部分を取り除くため、イソプロパノールに浸漬し、超音波洗浄機で洗浄します。（1次洗浄2～4分、2次洗浄2～4分、必要に応じて柔らかいブラシ等をご使用下さい）。
- 6) 造形物にエアを吹きかけ、イソプロパノールを十分に揮発させ未硬化部分が残っていないことを確認します。
- 7) 二次硬化は次の項（2. 人工歯との接着）の手順に従い実施します。

2. 造形した義歯床と人工歯との接着

2-1. 3D造形した歯冠部を用いる場合

- 1) 二次硬化する前に、歯冠用硬質レジン/DH Print プロビジョナル CB（認証番号：302AHBZX00021000）を用いて、あらかじめ歯冠部を造形し、不要なサポート部分を取り除いておきます。

注) 上記歯冠部は、義歯床を接着する前に、二次硬化を行わないこと。

- 2) 本品にて造形した義歯床の歯槽部に少量の本品を塗布し、歯冠部を排列します。余剰があれば拭拭します。
- 3) 排列の際、必要の都度405nmの光重合器を用いて10秒程度照射し、歯冠部を義歯床に仮接着します。
- 4) 排列終了後、405nmの光重合器を用いて約30分、二次硬化を行います。
- 5) 通法に従い仕上げ研磨を行います。

2-2. JIS T 6506 に適合するレジン歯、又は歯科切削加工用レジン材料（PMMA ディスク）を加工した歯冠部を用いる場合

- 1) 1項で造形した義歯床を、405nmの光重合器を用いて約30分、二次硬化を行います。
- 2) JIS T 6506 に適合するレジン歯を、歯科汎用アクリル系レジン/イソ：ファスト（認証番号：226ACBZX00046000）を用いて義歯床に排列しながら固定します。または義歯床用アクリル系レジン/イソレジンフロー（認証番号：226ACBZX00060000）を用いて取扱説明書に従い重合、固定します。
- 3) 通法に従い仕上げ研磨を行います。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 18～30℃の環境下で使用すること。造形時のレジン温度が常温でない場合、造形精度に影響を与える恐れがあるため、造形前に25℃付近に2時間以上保管して使用すること。
- 本品は環境光（日光や蛍光灯）の影響を受けるため、3Dプリンタのレジントレーに注ぐなど、取扱の際は出来るだけ光が当たらないように素早く行うこと。また、ボトル使用後は直ちにキャップを閉めること。
- 造形を連続して行う際はトレー内に硬化物破片などが残っていないことを十分確認すること。また着色材が沈殿しないよう、樹脂性のヘラ等でトレーを傷つけないよう適宜攪拌を行うこと。
- 使用中のトレーを一時保管の際は環境光を遮光すること。また一晩放置せず出来るだけ使い切ること（着色材が沈殿するため、沈殿物の遮光による硬化阻害、造形むらが起こりうる）。
- 造形作業の際は適切な保護具（ニトリルグローブ、保護マスク等）を着用すること。
- 二次硬化は残留モノマーを低減し、造形物の機械的物性向上に不可欠な工程であるため必ず実施すること。また、色調変化や変形の原因となるため、適切な条件で実施すること。必要に応じて適宜照射時間を延長すること。

【使用上の注意】

【使用上の注意】

- 本品の使用は当社の推奨、もしくは使用条件を確認している3Dプリンタ（波長：405 nm）と光重合器を使用すること。
- 本品を使用した義歯を作製する際は、本品と当社指定の歯冠材料（DH Print プロビジョナル CB（認証番号：302AHBZX00021000）等）の組合せや、普通レジン歯または、硬質レジン歯に維持加工を施し使用すること。維持加工が不十分である場合、十分な強度が得られず破折する恐れがあるため、注意すること。

【重要な基本的注意】

- イソプロパノールで造形物を洗浄する場合など、アルコールによる人体の影響を避けるため、適切な換気を行い、適切な保護具（ニトリルグローブ、保護マスク等）を着用すること。
- 本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、

本品の使用により過敏症状を起こした場合には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けること。

- ・本品は、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ちに使用を中止し、眼科医の診察を受けること。
- ・本品は皮膚に付着しないように注意すること。万が一皮膚に付着した場合には、直ちに多量の流水と石鹸で洗浄し、専門医の診察を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・高温・多湿を避け、換気が良い暗所に立てて保管すること。
- ・火気の近くには保管しないこと。

〔有効期間〕

- ・本品は包装に記載の使用期限までに使用すること。
(記載の使用期限は当社データによる。)

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：デンケン・ハイデンタル株式会社

住 所：〒601-8356

京都府京都市南区吉祥院石原京道町 24 番地 3

電 話 番 号：075-672-2118

製 造 元：デンケン・ハイデンタル株式会社